

平成 28 年度秋の特別展
「江戸時代の兵庫津」のみどころ

古代には「大輪田泊」と呼ばれた兵庫津は、中世から近世には国際貿易港あるいは国内流通の主要港として重要な役割を果たしました。特に江戸時代には、国内有数の港湾都市に発展し、18 世紀中頃以降は約 2 万人が暮らしました。

この展覧会は、江戸時代の兵庫津の繁栄ぶりや人々の暮らしについて、絵画や絵図、文書資料をはじめ、近年の発掘調査で出土した考古資料をとおして紹介しようとするものです。

会 期 平成 28 年 10 月 8 日（土）～平成 28 年 12 月 4 日（日）

主 催 兵庫県立考古博物館

後 援 兵庫県 兵庫県教育委員会

協 力 船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」

神戸海洋博物館 神戸大学海事博物館

山陽電気鉄道株式会社 ひょうご考古楽倶楽部

「瀬戸内海航路図屏風」(大阪城天守閣蔵) など約 140 点を展示。

《特におすすめの展示品》

◎江戸時代の兵庫津で暮らした人びと

人口 2 万人を擁した港町兵庫津の支配のあり方や町の運営などがどのようなものだったかを紹介します。また、近年の発掘調査で出土した考古資料をとおして人びとの暮らしを見ます。

主な展示品：兵庫陣屋絵図（神戸市立博物館蔵）・柳原惣門推定復元模型（西嶋設計蔵）・伊万里大皿（神戸市教育委員会蔵）など。

◎兵庫津の商人や北前船などの活躍、海外交流の拠点兵庫津

18 世紀末には北前船による交易によって巨額の富を得て、兵庫津最大豪商となった北風家や高田屋嘉兵衛が活躍しました。

また、朝鮮通信使やオランダ商館長一行の宿泊地となりました。

主な展示品：北前船「天昭丸」模型（神戸大学海事博物館蔵）・朝鮮通信使饗応料理模型（たつの市立室津海駅館蔵）など。

◆ 講演会（無料）

10 月 15 日（土） 高久智広（神戸市立博物館事業係長）

「江戸時代の兵庫津」

10 月 22 日（土） 内藤俊哉（神戸市埋蔵文化財センター学芸員）

「発掘調査で見えてきた港町・兵庫津」

11 月 12 日（土） 松木 哲（神戸商船大学名誉教授）

「北前船の盛衰」

11 月 19 日（土） 大国正美（神戸深江生活文化史料館長）

「城下町から港町へー変わる近世兵庫津とその周辺」

◆ 特別展を観覧して神戸港をクルージングしよう！（無料、ただし要観覧券）

10 月 23 日（日） 講師：当館学芸員

特別展を観覧した方で希望者先着 120 人限定、90 分間神戸港をクルージング

◆ 落語会ー兵庫津や船にゆかりの落語を楽しむー（協力：米朝事務所）（無料、ただし要観覧券）

11 月 13 日（日） 演目・演者：「兵庫船」桂ひろば、「三十石夢の通り路」桂まん我

◆ 遺跡ウォーク「江戸時代の兵庫津を歩く」（参加費：200 円 定員 20 名）

11 月 27 日（日） 当館ボランティアが、兵庫駅周辺をご案内します。

その他 10 月 29 日（土）／11 月 26 日（土）ペーパークラフトで「カーフェリーをつくろう！」（無料）



瀬戸内海航路図屏風

（部分 大阪城天守閣蔵）



伊万里大皿（兵庫津遺跡出土）

神戸市教育委員会蔵

※詳細はチラシをごらんください。

問い合わせ：兵庫県立考古博物館 学芸課 担当：松井良祐（まついりょうすけ）

TEL 079-437-5562（学芸課直通）





特別展

江戸時代の

兵庫津

平成28年
10月8日(土)~12月4日(日)

兵庫県立考古博物館

— 観覧時間 — 午前9時30分~午後5時
(入場は午後4時30分まで)

— 休館日 — 月曜日 ※祝休日の場合翌平日

主催 兵庫県立考古博物館

後援 兵庫県教育委員会 / NHK神戸放送局

協力 サンテレビジョン / ジオ関西

船の科学館 海の学びミュージアムサポート / 神戸海洋博物館
神戸大学海事博物館 / 山陽電気鉄道株式会社 / ひょうご考古学倶楽部



海の学び
ミュージアム
サポート

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

古代には「大輪田泊」と呼ばれた兵庫津は、中世から近世には、国際貿易あるいは国内流通の主要港として重要な役割を果たしました。特に江戸時代には、国内有数の港湾都市に発展し、18世紀中頃以降は約2万人が暮らしました。

この展覧会では、江戸時代の兵庫津の繁栄ぶりや人々の暮らしについて、絵画や絵図、文書資料をはじめ、近年の発掘調査で出土した考古資料を通して紹介します。

兵庫津

特別展

江戸時代の



兵庫陣屋絵図(江戸時代後期 神戸市立博物館蔵)



水車のある楼閣(箱庭道具)(兵庫津遺跡出土 当館蔵)

講演会

13時30分～15時(12時50分より整理券配布)
場所 / 当館講堂 定員 / 120名 ※当日受付 料金 / 無料

10月15日(土)江戸時代の兵庫津

高久智広(神戸市立博物館事業係長)

10月22日(土)発掘調査で見てきた港町・兵庫津

内藤俊哉(神戸市埋蔵文化財センター学芸員)

11月12日(土)北前船の盛衰

松木 哲(神戸商船大学名誉教授)

11月19日(土)城下町から港町へ—変わる近世兵庫津とその周辺

大田正美(神戸深江生活文化史料館長)

特別展を観覧して神戸港をクルージングしよう!

乗船時間 90分!

通常のクルージングとは異なる兵庫津の魅力を担当学芸員がご案内します。

10月23日(日)13時15分～14時45分

場所 / 神戸港中突堤中央ターミナル「かもめりあ」(現地集合・解散)
定員 / 先着120名 料金 / 乗船は無料、申込みには特別観覧券が必要です。

申込みについて

申込みの条件 / 特別展「江戸時代の兵庫津」を観覧いただいた方
受付場所 / 当館情報プラザ(9時30分～16時30分)
受付開始 / 10月8日(土)～
※観覧券1枚につき1名様のお申込みです。

11月5日(土)

全国古代体験フェスティバル 2016

午前10時～午後4時 ※一部有料

表面上から
瀬戸内海・西海航路図屏風(部分 江戸時代初期 大阪城天守閣蔵) / 伊万里大皿(兵庫津遺跡出土 神戸市教育委員会蔵)
高田屋嘉兵衛像(『日本幽囚記』[独語版 1817年刊]より 神戸市立博物館蔵) / 北前船「天昭丸」(模型 神戸大学海事博物館蔵)

Hyogo Prefectural Museum of Archaeology 兵庫県立考古博物館

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

| 観覧時間 | 午前9時30分～午後5時

(有料ゾーンへの入場は午後4時30分まで)

| 休館日 | 月曜日 ※祝休日の場合翌平日

| 電話 | 079-437-5589 | FAX | 079-437-5599

| H P | <http://www.hyogo-koukohaku.jp/>

28教@3-003A4

ペーパークラフトで「カーフェリーをつくろう!」

10月29日(土)/11月26日(土)

13時30分～16時

定員 / 各日20名 ※小学校低学年までは保護者同伴 料金 / 無料

要予約 両日ともに8月30日(火)～ ☎079-437-5564(学習支援課直通)

協力: ザ・コンパス 神戸海洋博物館



落語会—兵庫津や船にゆかりの落語を楽しむ—

11月13日(日)13時30分～15時

(座席券配布9時30分～)

開場 / 12時50分～

定員 / 200名 ※当日受付 要観覧券

協力: 米朝事務所

演目

「兵庫船」桂ひろば

「三十石夢の通り路」桂まん我



桂ひろば



桂まん我

江戸時代の兵庫津を歩く

ボランティアによる遺跡ウォーク

11月27日(日)10時～12時30分

定員 / 20名 料金 / 200円

要予約 9月27日(火)～ ☎079-437-5564(学習支援課直通)

展示解説

会期中の日曜日 13時30分～14時 ※要観覧券

紙芝居「高田屋嘉兵衛物語」

会期中の土・日曜日 13時～13時20分



大人	大学生	高校生
520 (410) 円	410 (330) 円	250 (200) 円

※中学生以下無料 ※()は20名以上の団体料金

※障害者手帳提示で本人は半額、介護者1名は無料

※65歳以上の方は大人料金の半額

| アクセス |

| 電車 | ・JR土山駅南出口から「であいのみち」を徒歩15分

・山陽電車播磨町駅から喜瀬川に沿って徒歩25分

| 車 | ・第2神明・加古川バイパス明石西ICから約3km

※博物館に駐車場はありません。近隣の播磨町大中遺跡公園駐車場か播磨町野添であい公園駐車場をご利用ください。(1回200円)